博多駅筑紫口の出入口ドアの開扉が遅れた事象について

2022年5月24日、博多駅でドアの開閉が遅れた事象が発生しました。ご利用のお客様には大変ご迷惑をおかけし、申し訳ございませんでした。

- 1. 発生日時
 - 2022年5月24日(火) 4時59分ごろ
- 2. 場 所

博多駅筑紫口

3. 概 況

4時59分ごろ、JR九州博多駅係員より、博多駅筑紫口の出入口ドアが開いていないとお客様から申告があった旨の連絡が弊社博多駅にありました。これを受けて、弊社博多駅係員及びグループ会社社員が現地に急行し、5時2分よりドアの開扉作業を開始し、5時4分に全てのドアの開扉が完了しました。

※4時52分ごろ、博多口側から博多駅構内に入られたお客様が、筑紫口の一部ドアを駅構内側から開 扉され、外でお待ちになられていた20名前後のお客様が、開いたドアより駅構内に入られました。 ※通常は、4時45分頃に開扉しています。

4. 原 因

出入口ドアの開扉を担当するグループ会社社員が、他の業務に気をとられ、出入口ドアの開扉作業を失念したためです。

5. 対 策

開扉漏れが無いように、指導教育を徹底します。